

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 2 月 5 日作成)

小委員会名	光環境デザイン小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (光環境運営委員会)	
設置期間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・光環境デザインシンポジウムを開催し、建築光環境に関わる建築家・照明設計者・研究者間の交流を図る。 ・「光」「見え」に関して幅広く意見交換をし、建築関係者や一般の人々に向けて、光環境・視環境の重要性や面白さを伝える。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：吉澤望 (東京理科大学) 幹事：坂東卓 (清水建設㈱)、望月悦子 (千葉工業大学) 委員：石井大五 (フューチャースケープ建築設計事務所)、内田伸 (石川工業高等専門学校)、北村薫子 (武庫川女子大学)、笹部和代 (清水建設㈱)、鈴木千穂 (㈱遠藤照明)、鈴木広隆 (神戸大学)、関博紀 (東京都市大学)、内藤誠人 (関東学院大学)、中村芳樹 (東京工業大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2018 年度予算	72,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 「白」がキー・ワードとなっている建築について調査し、白の多様性とその建築的価値の検証方法について検討を開始した。 2. 1 で検討した方法に基づき、実際に「白」を基調とする建築の光環境を計測した。 3. 次年度開催予定のシンポジウムの企画について検討した。
委員会活動の問題点 ・課題	特になし

2018 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・**最終年度評価**)

総合評価 (4段階評価)	A
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p>建築家や気候、年代等々によって微妙に異なる建築の「白」をテーマに、白を基調とした様々な建築事例を調査した。「白」がキー・ワードとなっている建築のリスト整備、「白」い仕上げ材の物性値測定方法について検討した。また、検討した測定方法に基づき、実際に「白」を基調とする建築の光環境について実測を行った。</p> <p>例年開催している光環境デザインシンポジウムについては、今年度は講演を依頼していた講師の都合が急遽合わなくなり、やむを得ず中止した。次年度は、2017～2018年度に実施した建築の「白」に関する調査結果の報告も含めて、企画・開催したい。</p>

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。